



Nyukawa Kokufu Kamitakara

高山北商工会 会報 創刊号

事務所：
本所（国府）
（0577）72-4130
丹生川支所
（0577）78-2002
上宝支所
（0578）6-2354

4月1日 高山北商工会がスタート

平成15年4月以降協議を続けてきた高山市に合併した9町村の商工会は4月1日3つの商工会に再編され、国府町商工会・上宝村商工会・丹生川村商工会の3商工会は3月31日をもって発展的に解散し、4月1日付で合併して「高山北商工会」（本所国府町）をスタートさせました。

ご挨拶

高山北商工会の設立に当たって

会長 加藤 叶



平成15年4月、高山市に合併する9町村の商工会が商工会合併についての調査・研究を目的に「飛騨地域商工会合併研究会」を立ち上げて以来2年間、同年9月、合併の枠組みを決めて、高山北商工会合併推進協議会発足から1年半の協議を経て、平成17年3月31日を以って丹生川村商工会、国府町商工会、上宝村商工会を解散し、4月1日対等合併により、「高山北商工会」を設立致しました。

この間、様々な課題・難題がありましたが関係各位のご努力によって乗り越

え、所期の目標とおり、新商工会設立を実現できましたこと、誠に喜ばしく皆さんとともに祝いしたいと思います。

合併協議に参加いただいた関係各位はもとより、ご支援・ご協力を頂いた関係各方面の皆様、更にはこの合併に深いご理解とご協力を頂いた会員各位に、対し衷心より御礼を申し上げます。

私たちの商工会は、わが国の高度経済成長期を地域の経済団体として地域の中小企業とともに発展をしてまいりました。

しかしながら、バブル経済の崩壊を契機として国内景気は急激に後退し、グローバル化の進展によって製造拠点の海外進出やアジア圏域からの低価格商品の流入による価格破壊、地方への大型小売店舗の進出、国や地方公共団体の財政難に伴う公共事業の削減と言った影響を受け、中小企業を取り巻く環境は極め

て厳しい状況におかれております。

このような状況の中で政府は、中小企業基本法の改正等によって、従来の底上げ的支援から中小企業者の自助努力を支援する政策理念への転換を行ない、経営革新や新規創業など、やる気のある企業への支援を行なうための諸施策を打ち出してあります。

斯様な状況の変化を受けて商工会としては、従来の基礎的経営相談や指導・支援の枠を越え、多様化、高度化する地域の中小企業者のニーズに対応し、指導・支援体制の整備が求められております。



本所（国府）の玄関に新しい看板を設置しました。

そのために、組織・財政の基盤強化、運営の合理化・効率化を推進し、

職員の資質向上による専門分野化を図る必要があり、以って会員の皆さんの経営改善・革新に寄与して行かなければなりません。

今般の合併によって直ちにその効果が現れるものではありませんし解決すべき課題も少なくありませんが、この合

併を機に新しい組織・体制のもと、役員一丸となって時代のニーズに応えられる、皆さんに必要とされ、頼りにされる商工会を目指して邁進する所存であります。

今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

高山北商工会発足に当たってのご挨拶と致します。

高山北商工会開所式

4月1日、高山北商工会館（旧国府町商工会館）において高山北商工会の開所式を執り行いました。

来賓として高山市の関係管内支所長さん3名と県商工会連合会よりご臨席を賜り、また高山北商工会設立委員（旧各商工会正副会長）及び職員全員が出席しました。



職員は加藤商工長より辞令の交付を受け、新たな気持ちで高山北商工会の職員として、身の引き締めてまいります。



祝 辞

高山市長 土野 守

平成17年4月1日、丹生川村商工会、国府町商工会、上宝村商工会の三商工会が合併し、新たな枠組みとして高山北商工会が誕生されましたことに心からお祝いを申し上げます。

日本経済は長引く景気の低迷から抜け出し、ようやく回復の兆しが見えはじめたといわれているところですが、高山市を取り巻く経済情勢は依然として厳しいものがあります。しかしながら、中部縦貫自動車道の飛騨清見インターから高山西インターまでの間と高山国府バイパスの一部が供用開始され、高速交通網の整備が大きく前進する中で、各地からのアクセスが便利になり経済の活性化、地場産業の振興などに大きな力となってくれるものと期待しております。

高山市は2月1日に合併し日本一広大な面積を有する市として誕生しましたが、高山北商工会におかれましても、丹生川町、国府町、上宝町、奥飛騨温泉郷を事業区域とし、会員数は約七七〇事業所、事業規模も一億円を超える大きな商工会に生まれ変わられました。合併により広域化した地域間の情報の共有や、各支所を通して意思の疎通を図り、地域の特性を生かしながら今まで以上に会員の皆様に密着した商工会として、多様化、高度化する会員の皆様のニーズに応え、指導、支援体制を強化しながら総合的な地域づくりの核として『地域に必要とされ、頼りにされる北商工会』となられるものと確信しているところであります。

また、商工会を取り巻く財政状況は、国の財政事情や行財政改革の流れなどにより厳しい状況にありますが、今後も自主財源の確保や効率的な事業運営に努められ、一層の自立化を進めていただくことを期待しています。

今後は、地域それぞれの特性を生かしながら、会員の皆様が長年培われた豊かな知識や豊富な経験を活かすことができるよう、地域に密着し協調と連携を深められ、商工会全体の早期一体感の確保、均衡ある活動を目指し、活力ある組織としてますます発展されますとともに、商工会会員の皆様方の健康とご多幸を心からお祈りし、お祝いのことばを申し上げます。



挨拶

岐阜県商工会連合会 会長 山田 良造

高山北商工会の発足にあたり心よりお祝い申し上げます。さて、皆様ご承知のように、現在、いわゆる平成の市町村大合併が急加速しています。特に岐阜県においてはこの傾向が顕著で、99市町村あつたものが、本年四月には47とわずかに二年足らずの間に半数以下に減少しています。

これにあわせて、各地で商工会の合併協議も盛んになってきています。県下でも昨年四月一日付けでの山県市商工会の発足に続き、当高山北商工会発足と同時期に合併した高山西及び高山南商工会を含め二例目となり、昨年二月時点で85を数えた県下商工会数は77となりました。今後、市町村合併のフレームにあわせた商工会合併も進んでいくものと予想されます。

このような状況下にあつて、合併問題という難題に積極的に取り組まれ、本年二月の高山市との行政合併から僅か二ヶ月間という短期間のうちに合併を成し遂げられました貴商工会役員をはじめ関係各位の情熱と実行力、また筆舌に尽くしがたいご努力に対し、心から敬意を表する次第です。こうした当地の迅速な取り組み並びに合意形成の手法は、先進的な事例として県下のみならず全国的にも模範となることと確信致しております。

今後は、一刻も早く名実ともに旧町村の垣根を乗り越えた一つの商工会として融合並びに結束を強化され、会員及び商工業者の負託にこたえらるとともに、地域の一層の発展に資するため、事業の拡充を図っていただきますようお願い申し上げます。

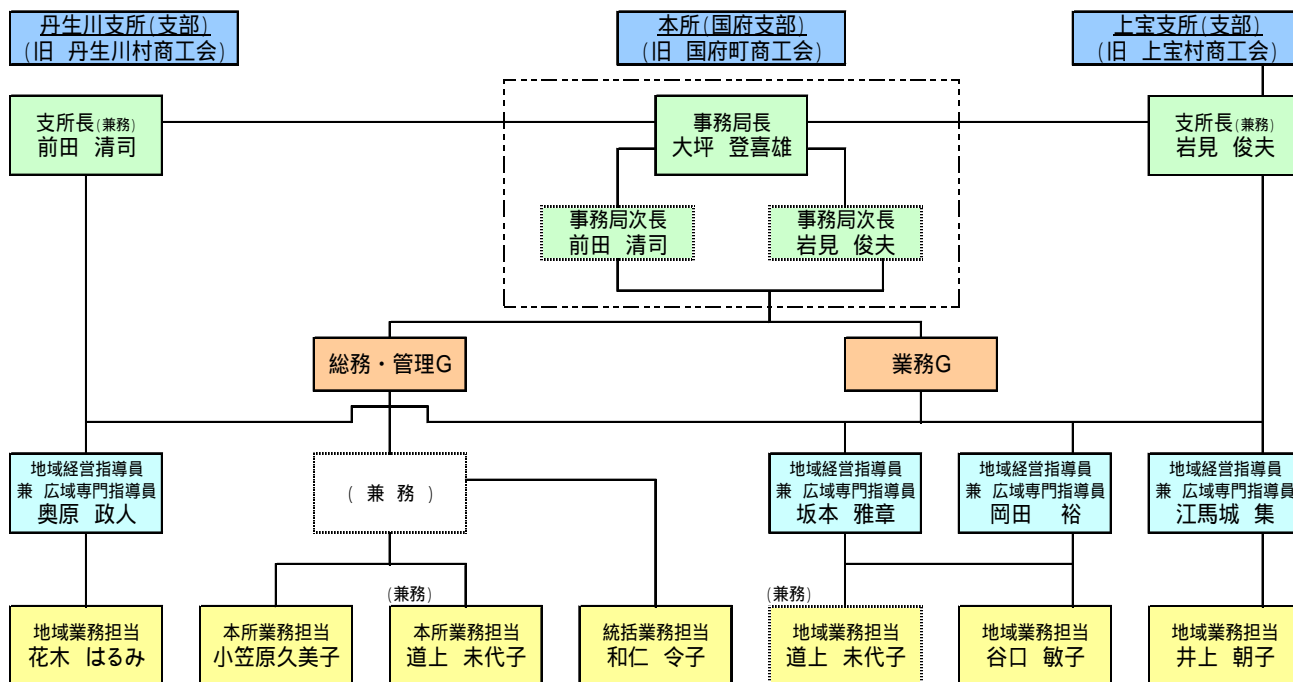
さて、地域住民の皆様には、今回の商工会合併により、一層、地域の特色を活かした『まちづくり』への寄与と地域福祉の向上、並びに商工会の社会的責任を全うしてまいることと存じますので、今後とも高山北商工会に対しまして暖かい励ましと力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

また、会員の皆様には、合併により会員サービスが低下することのないよう商工会として各種の対策を講じられていることは存じますが、岐阜県商工会連合会としても、商工会事業運営への一層の支援と飛騨地域広域サポートセンターを通じて高度・専門指導の充実を図ってまいりますので、今後とも商工会事業への積極的な協力をお願い申し上げます。

高山北商工会 役員名簿 (敬称略 理事は50音順)

役職	氏名	支部	事業所名	役職	氏名	支部	事業所名
会長	加藤 叶	国	(株)国府モータース	理事	田丸 正則	上	蒲田建設(株)
副会長	洞口 良三	丹	(株)洞口工務店	理事	東城 竹志	丹	山東食品(株)
副会長	和仁 松男	上	(有)和仁建設	理事	長岡 清	上	(有)長岡造園土木
理事	今田 英一	上	(有)奥飛驒の宿今田館	理事	中田 昭彦	上	(有)なかだ館
理事	岩崎 茂	国	イワサキ	理事	中西 伸一	丹	(株)丹生川観光
理事	岩下 時雄	国	(有)岩下製置所	理事	中野富美男	上	(有)故郷
理事	植野 光二	上	うな亭	理事	中山 信夫	国	髪倶楽部なかやま
理事	大沼 久夫	丹	(有)大沼工房	理事	橋本 純一	丹	むらの酒やはしもと
理事	柏木 昭二	上	(有)柏木商店	理事	船坂 弘一	国	奥飛驒建設(株)
理事	加藤 貢	上	(有)旅館鷹乃湯	理事	前田 博	上	(有)シャングリラ
理事	北村 晴光	国	八光苑	理事	諸屋 博行	国	パナスペース アスク
理事	鴻野 幸泰	国	鴻野旅館	理事	横山 淳一	丹	横山商会
理事	古垣内芳男	丹	(有)こがいと設備	理事	吉岡 博明	上	(株)飛騨測量企画
理事	境 秀男	国	(有)サカイ食品	理事(青年部)	砂田 長史	国	寿工業(有)
理事	塩屋 忠典	国	(株)塩屋建設工業	理事(女性部)	下野百合子	上	(有)旅館岐山
理事	清水喜代雄	丹	清和コンサルタント(株)	監事	苅安 源佐	丹	源佐
理事	下形 憲宜	国	(有)下形設備	監事	岡田 昇	上	(有)岡田旅館
理事	谷口 光男	丹	お宿 牧				

高山北商工会事務局体制





新商工会発足に向けて
前丹生川村商工会長
荻安源 佐

高山市とその周辺九町村が合併し、新高山市が誕生するに伴い、その管内にある九商工会も平成十五年度から合併協議を進めてきました。会員の皆様のご理解とご協力により、国府町商工会、上宝村商工会及び丹生川村商工会が合併し、今年四月一日から「高山北商工会」として発足することになりました。

市町村合併により丹生川村という補助母体を失うことになって、単独での運営が困難になることが予想されるとともに、今後は商工会も組織強化を図りながら広域的な連携を深めて行く時代であると判断し合併を選択したものであります。

一方、近年会員ニーズの高度化、多様化が進む中、これに対応するためには、商工会の指導体制及び財政基盤の充実を図ることが重要な課題になっておりました。

今、この機会に商工会は新たな体制を構築し、会員の期待に応えられる地域経済総合指導団体として再出発することは大変意義深いものがあると考えます。マンネリ化を打破し、真に会員に頼られる商工会を構築するために、役職員が一致協力して邁進されるとともに地域の企業が発展し成長するために商工会の使命を果たされることを期待いたします。

ここに、めでたく新商工会が発足するにあたり、お祝を申し上げるとともに、今後の発展を心からお祈り申し上げます。



輝け高山北商工会
前上宝村商工会長
森本 隆

新高山市が二月に発足し、商工会も、高山北商工会として四月一日をもって合併となりました。

合併推進協議会発足以来、心の中では複雑な思いが無いでは有りませんでした。今、日本全国に改革の波が押し寄せている中、商工会も例外でなく、ひとり流れに逆らう事もできず、会員の皆さんの為になる合併をと、平成十五年より三商工会の役員一同真剣に取り組み、高山市のご協力はもとより、三町村の関係各位の英知を頂きながら合併への道を一つにして新商工会がここに誕生できた事は、携った一人として慶びはひとしおであります。

しかし、益々厳しくなる現況を見る時、役職員のご苦労は多くなってくる事と思えます。特に職員の皆さまにおかれては、自分の飯鉢の為のみ勤めるのではなく、会員の為になる奉仕者としてがんばっていただきたいと思えます。

私事で申し訳ございませんが、この合併を期に退任させて頂いたたく事になりました。上宝村商工会二十六年の歴史の上で、二十六年あまりも役員をさせて頂き多くの会員の方や諸先輩の方々に教えられ、又大変なご協力を頂きました事に對し、書面で申し訳ございませんが、厚くお礼申し上げます。同時に、新商工会が全員の力でいつ迄も輝き続けて行つて下さることを祈願申し上げます。意は尽くし切れませんが退任のご挨拶とさせていただきます。

有難うございました。

事業者の皆さまへ

国民生活金融公庫
「小企業等経営改善資金(経資金)」の
申込・融資実行の期日を定例化します!

今まで、随時受付・貸付実行されていましたが、4月より毎月申込の締切り日を設け、月末に融資実行がなされるよう定例化いたします。
何かとご迷惑をお掛けいたしますが、早めに経営指導員にご相談くださいますようお願いいたします。

経 資金融資申込 毎月8日ころまで
(10日を過ぎたお申込は翌月まわしになります。)
月末融資が可能となります。
(審査等により融資実行不可や遅れる場合もあります。)

あとがき

平成17年4月、世の中の仕組みが大きく変わる年度のスタートです。
個人情報保護法では情報の取り扱いに充分な事務対応等が必要となり、一つ間違えば企業の存亡につながるかもしれません。
ペイオフも全面解禁となり、自己責任を問われ銀行選定の目を持つことがたいへん重要なことになってきました。
所得税の定率減税の率も引き下げられ、所得税及び住民税が増税となります。社会保険料率・労働保険料率ともに引き上げられ、家計に重くのしかかっています。
しかし、厳しい世の中だからこそ高山北商工会は、企業の繁栄と地域の発展に貢献できるような活動をしています。